

令和7年度学校経営方針

江戸川区立大杉第二小学校
校長 笠井 三恵子



1. 目指す学校像

笑顔にあふれ、活力ある大杉第二小学校

○児童及び教職員の充実した姿を目指します。

《目指す学校像実現に向けたキャッチフレーズ》

学校大好き・先生大好き・友達大好き
～豊かな心・確かな学力・一人一人が輝く杉二の子～

○東京都及び江戸川区教育委員会の目標、方針を受け、新しい教育、新しい時代に合った「笑顔にあふれ、活力ある」大杉第二小学校を目指します。

【 学校の教育目標 】

◎よく考え、すすんで学ぶ子 ○思いやりのある子 ○明るく元気な子

(1) 目指す児童の姿

進んで学習に取り組み、学びの楽しさを味わうことができる子供

豊かな人間関係をつくり、安心した学校生活を送ることができる子供

○基礎・基本の定着と確かな学力の育成のために、校内研究を中心に教員の授業力向上に励みます。

○信頼関係の基づく豊かな人間関係を築けるように励みます。

(2) 目指す教職員の姿

互いに認め合い、協力し合う教職員集団

家庭や地域との連携を図り、教育活動の向上に努める教職員集団

教育公務員としての職務を自覚し、子供、保護者、地域から信頼される教職員

○働き方改革と連携して、校務分掌や会議などの見直しを図り、教職員の豊かな人間関係作りに努めます。

○OJTを活性化し、互いに補い合い向上し合う組織づくりに努めます。

○校内研究、校内研修を充実させ、授業力・教師力の向上に努めます。

2. 目標を達成するための基本方針

(1) 基礎学力・体力の向上

- 分かる楽しさ、できる楽しさを実感したり、追究したりする力を養います。
- 学習の見通しを明確にした授業づくりを行い、学びを実感できることを目指します。
- 体育の学習を通して、健康の保持増進と体力の向上を図るようにします。
- なわ跳びや朝マラソンや日々の外遊びを通して心身の解放と健全育成を目指します。

(2) 教科担任制の導入

- 教員の授業力向上と学びの質の向上を目指した教科担任制を3年生以上で行います。
- 質の高い授業を目指し、深い教材研究・授業づくりを目指します。

(3) 読書科の充実

- 図書館や端末などの学習環境の充実を図り、探究的な学びの充実を目指します。
- 子供の一人一人の学びを保障する学習環境の整備と授業づくりを目指します。

(4) 個に応じた指導・支援の充実・共生社会の実現に向けた教育の推進

- 様々な特性を有した児童が共に学べる環境を整えていきます。校内別室指導での学習の保障と ICT 端末を活用した学習を推進します。
- 学校生活にかかわるアンケートなどで実態把握を行い、いじめ防止に努めます。
- 不登校、不適応などの問題行動や児童虐待の未然防止、適切・迅速な対応を図るため 教職員間での定期的な情報共有や対応を推進します。また、特別支援教室専門員、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、別室登校支援など関係諸機関などとの連携を図ります。

(5) 学校関係者評価の充実と開かれた学校

- 区の方針に従って学校評価の実施、分析、公表を行います。
- 保護者・地域の方々に学校の教育活動を公開し、日ごろの取組を HP で発信します。

(6) 危機管理の徹底

- 「報・連・相」を徹底し情報の共有を図り、危機を未然に防ぎ、素早い解決に繋がります。
- 日常上の安全点検・安全管理を徹底します。

(7) 安全で美しい学校

- 教育活動を通して、学校の美化に努めます。
- 手入れが行き届き、明るく清潔感のある環境をつくります。

(8) 「働き方改革」を推進します

- ペーパーレス化を推進します。＜2年目に入り徹底します＞
- 教職員が授業や指導に専念できるよう、副校長補佐やスクールサポートスタッフ、観察実験アシスタント、校内別室指導員など多様なスタッフの活用を進め、教職員の業務負担軽減を図ります。